

3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、平成31年3月の卒業生総数は1,042人で、前年より2人増加している。

そのうち就職者総数は728人で、前年と同数となっている。県内に就職した者は482人で、前年より19人減少している。就職者総数に対する県内就職率は66.2%で、前年より2.6ポイント低下している。

県内就職率を学科別でみると、社会学科(100.0%)、教育学科(87.0%)及び人文(71.2%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、246人で、前年より19人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄100人(構成比40.7%)、関東88人(同35.8%)、近畿15人(同6.1%)、中部11人(同4.5%)、中国9人(同3.7%)の順となっている。

進学者総数は196人で、前年より13人減少している。そのうち県内に進学した者は105人で前年より21人増加している。県内進学率は53.6%で、前年より13.4ポイント上昇している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 科 別					
				人 文		社 会		工 業	
	H31年3月	H30年3月	対前年増減	H31年3月	H30年3月	H31年3月	H30年3月	H31年3月	H30年3月
卒業生総数	1,042	1,040	2	235	228	11	12	159	163
① 就職者総数	728	728	0	170	164	11	12	96	99
就職率	69.9	70.0	▲0.1	72.3	71.9	100.0	100.0	60.4	60.7
うち県内就職者	482	501	▲19	121	120	11	12	14	26
県内就職率	66.2	68.8	▲2.6	71.2	73.2	100.0	100.0	14.6	26.3
② 進学者総数	196	209	▲13	22	21	-	-	59	60
進学率	18.8	20.1	▲1.3	9.4	9.2	-	-	37.1	36.8
うち県内進学者	105	84	21	7	6	-	-	23	1
県内進学率	53.6	40.2	13.4	31.8	28.6	-	-	39.0	1.7
③ 一時的な仕事に就いた者	33	27	6	11	10	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	3.2	2.6	0.6	4.7	4.4	-	-	-	-
うち県内居住者	21	20	1	10	9	-	-	-	-
県内居住率	63.6	74.1	▲10.5	90.9	90.0	-	-	-	-
④ その他総数	85	76	9	32	33	-	-	4	4
その他の率	8.2	7.3	0.9	13.6	14.5	-	-	2.5	2.5
うち県内居住者	26	38	▲12	11	23	-	-	2	4
県内居住率	30.6	50.0	▲19.4	34.4	69.7	-	-	50.0	100.0

区 分	学 科 別							
	農 業		家 政		教 育		芸 術	
	H31年3月	H30年3月	H31年3月	H30年3月	H31年3月	H30年3月	H31年3月	H30年3月
卒業生総数	48	45	142	174	300	284	147	134
① 就職者総数	23	20	111	132	269	250	48	51
就職率	47.9	44.4	78.2	75.9	89.7	88.0	32.7	38.1
うち県内就職者	8	6	72	103	234	213	22	21
県内就職率	34.8	30.0	64.9	78.0	87.0	85.2	45.8	41.2
② 進学者総数	21	24	14	22	20	25	60	57
進学率	43.8	53.3	9.9	12.6	6.7	8.8	40.8	42.5
うち県内進学者	-	-	12	9	20	24	43	44
県内進学率	-	-	85.7	40.9	100.0	96.0	71.7	77.2
③ 一時的な仕事に就いた者	1	-	1	2	2	3	18	12
一時的な仕事に就いた者の率	2.1	-	0.7	1.1	0.7	1.1	12.2	9.0
うち県内居住者	-	-	1	2	2	3	8	6
県内居住率	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	44.4	50.0
④ その他総数	3	1	16	18	9	6	21	14
その他の率	6.3	2.2	11.3	10.3	3.0	2.1	14.3	10.4
うち県内居住者	-	-	3	4	8	6	2	1
県内居住率	-	-	18.8	22.2	88.9	100.0	9.5	7.1

(2) 図6に示すとおり、平成31年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉が246

人 (33.8%、前年同率) で最も多く、次いで教育, 学習支援業 100 人 (13.7%、同 2.2 ポイント低下)、製造業 83 人 (11.4%、同 0.8 ポイント上昇) 及び卸売業, 小売業 71 人 (9.8%、同 4.5 ポイント低下) の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図 7 に示すとおり、医療, 福祉が 204 人 (42.3%、前年に比べ 2.0 ポイント上昇) で最も多く、次いで教育, 学習支援業 88 人 (18.3%、同 2.1 ポイント低下)、卸売業, 小売業 56 人 (11.6%、同 3.4 ポイント低下)、及び製造業 36 人 (7.5%、同 0.9 ポイント上昇) の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

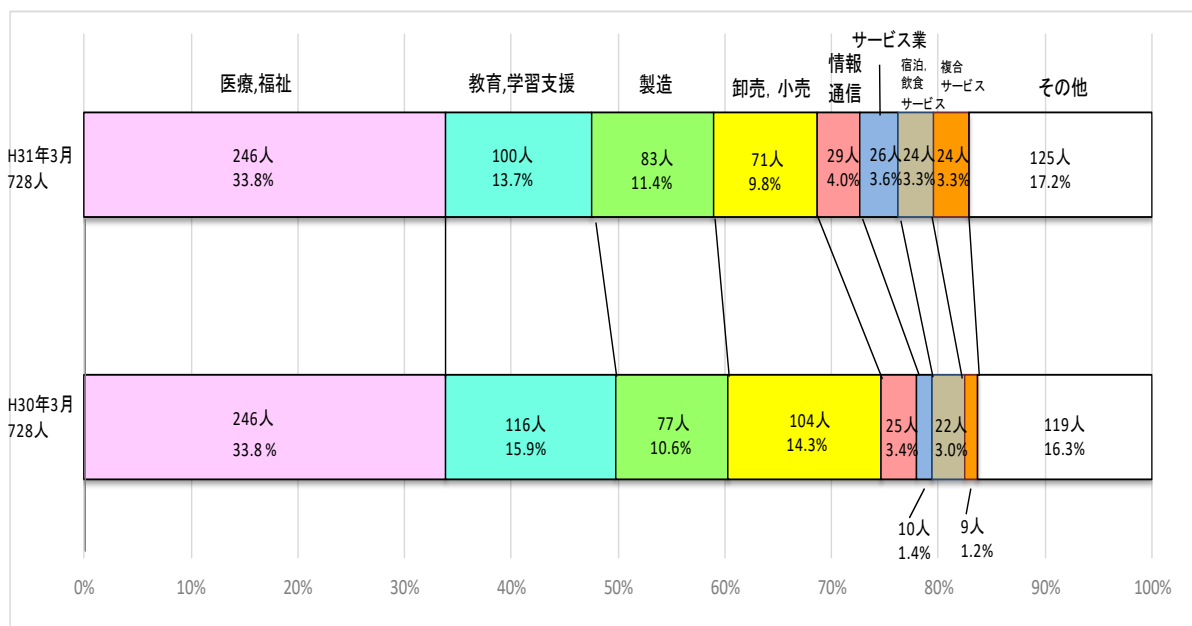


図7 産業別県内就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

